

デザイン研究科の学位審査基準

<デザイン研究科における修士課程学位審査基準>

学位審査は以下の評価基準により、総合的な評価を行うものとする。

1. 修士論文

- (1) 学術的あるいは社会的な意義を有する内容であること。
- (2) テーマ、問題設定、研究内容において独創性や新規性が認められること。
- (3) 先行研究の資料や論文が明示されて、適切に言及、引用されていること。
- (4) テーマに応じた適切な研究、分析、手法や資料を用いて論旨が展開されていること。

2. 特定の課題についての研究の成果（修士制作など）

- (1) 技術的、社会的、あるいは芸術的な意義のもとに具体化されて、作品紹介などで明示されていること。
- (2) テーマ、課題設定、制作内容において独創性や新規性が認められること。
- (3) 参考となる先行作品や先行研究資料の調査が的確に行われて、作品紹介などで明示されていること。
- (4) 課題設定に対して研究・制作方法が妥当であり、十分な完成度が認められること。